

# 『参考資料』

団体名：天塩町

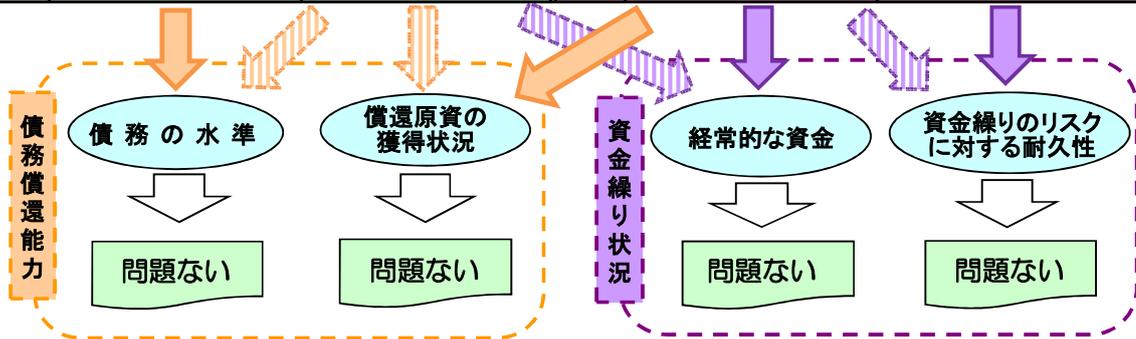
## 総合評価



## 財務指標

(令和元年度決算)

指標	①実質債務月収倍率 $\left( \frac{\text{実質債務}}{\text{行政経常収入} \div 12} \right)$ <small>※一月当たり収入の何ヶ月分の債務があるかを見る指標</small>	②債務償還可能年数 $\left( \frac{\text{実質債務}}{\text{行政経常収入}} \right)$ <small>※一年間で生み出される償還原資の何倍の債務を抱えているかを見る指標</small>	指標	③行政経常収支率 $\left( \frac{\text{行政経常収支}}{\text{行政経常収入}} \right)$ <small>※収入からどの程度の償還原資を生み出しているかを見る指標</small>	④積立金等月収倍率 $\left( \frac{\text{積立金等}}{\text{行政経常収入} \div 12} \right)$ <small>※一月当たり収入の何ヶ月分の積立金があるかを見る指標</small>
注意	24.0月		問題なし	10.8%	6.5月
やや注意	18.0月	15.0年	やや注意	10.0%	3.0月
問題なし	7.2月	5.5年	注意	0.0%	1.0月



## 今後の見通しと留意点

- ・相乗り交通やクラウドワークの推進など地域住民のニーズを捉えた政策を実施することで、住みよい町としての魅力が向上し、人口減少対策につながっていくことが期待される。
- ・国保病院への繰出しは比較的高水準となっており、一般会計の負担が大きい。そのため、新病院改革プランの策定及び実行により医業収益を増やす等の改革を行ったほか、休止した療養病床を一般病床へ転換するなど更なる経営改善を進めている。今後、コロナ禍の影響があるものの、経営改善に向けた取組を継続することで、病院経営の安定化や、一般会計からの繰出しの抑制を期待したい。
- ・貴町は、行政経常収支率が直近10年間で悪化しており、今後も人件費や老朽化施設の補修費などの増加を見込んでおり、行政経常収支率の更なる低下の可能性がある。そのため、まちの成長・発展に向けた投資と将来への財政負担のバランスを意識し、今後とも健全な財政運営に努める必要があると考えられる。